

市内事業者とスタートアップとの連携に向けて STATION Ai に入居します！

大府市は、愛知県が設立した日本最大のオープンイノベーション拠点「STATION Ai」に入居します。同施設に市職員が定期的に在席することで、スタートアップと市内事業者との連携をさらに加速させ、市内事業者のイノベーション創出、生産性向上を後押しします。

■大府市の STATION Ai への入居について

入居開始時期／令和 6 年 12 月

入居形態／会員専用オフィススペースにおけるコワーキング席（偶発的な出会いが生まれやすいフリーアドレス席）に市職員（1 人）が週 1 日程度勤務します。

活動内容／スタートアップとの面談、交流を通じた連携先の探索

STATION Ai 会員限定イベントへの参加を通じたネットワークづくり

STATION Ai 内での市内事業者とスタートアップとの面談アレンジ など

■STATION Ai の概要

所在地／名古屋市昭和区鶴舞 1-2-32

面積／敷地面積 約 7,300 平方メートル、延床面積 約 23,600 平方メートル

施設内容／鉄骨造地上 7 階

スタートアップ・パートナー企業等向けオフィス、テックラボ、イベントスペース、宿泊施設、託児施設、カフェ・レストラン、あいち創業館 など

会員（グランドオープン時）／

スタートアップ：約 500 社

事業会社や金融機関、教育機関等のパートナー企業等：約 200 団体

■大府市におけるスタートアップとの連携について

大府市が事務局を務めるウェルネスバレー推進協議会は、スタートアップとの連携に力を入れ、愛知県の中核支援機関 STATION Ai のパートナー拠点に位置付けられています。大府市は、(1)スタートアップと連携した社会課題解決、(2)市内での創業・起業支援、(3)市内企業とスタートアップが連携した新商品・サービス開発、(4)スタートアップの誘致・大府市への定着支援に取り組んでいます。

【問い合わせ先】

大府市商工業ウェルネスバレー推進課

担当：沖 健人（オキ ケント）

電話：0562-45-6255 FAX：0562-47-7320 メール：shoko@city.obu.lg.jp